官報告

官報告事項

内閣は、財政法第46条第２項の規定によって、平成23年度第３・四半期における予算使用の状況を次のとおり報告する。

平成23年度第３・四半期予算使用の状況（財務省調査）

１．一　般　会　計

(1)　概　　要

平成23年度第３・四半期中における収納済歳入額は、39,414,766,059千円であって、これに対して当期中における支出済歳出額は、21,383,439,407千円であり、収納済歳入額が支出済歳出額を超過する額は、18,031,326,651千円である。

(2)　歳　　入

平成23年度第３・四半期中の収納済歳入額は、39,414,766,059千円であって、歳入予算額106,398,677,202千円に対して37.0％（前年同期29.6％）の収入割合となる。これを前年同期28,700,267,002千円に比べると10,714,499,056千円の増加となる。

これは、前年度剰余金受入において918,597,677千円の減少があったが、公債金において10,467,903,690千円、租税及印紙収入において1,249,828,187千円の増加があったこと等のためである。

以下、その性質別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

区　　分	23年度第３・四半期	前　年　同　期
租税及印紙収入	9,973,678,522	8,723,850,334
官業益金及官業収入	4,031,938	4,307,096
政府資産整理収入	35,375,778	37,317,566
雑収入	231,555,396	313,973,593
公債金	23,947,903,381	13,479,999,691
前年度剰余金受入	5,222,221,042	6,140,818,720
計	39,414,766,059	28,700,267,002

また、当期末における収納済歳入額は、60,386,110,571千円であって、歳入予算額（106,398,677,202千円）に対して56.7％（前年同期60.7％）の収入割合となる。

なお、上記収納済歳入額（60,386,110,571千円）に、国税収納金整理資金から一般会計への組入未済額7,463,415,795千円を加えると当期末までの収納済額は、67,849,526,366千円となり、歳入予算額（106,398,677,202千円）に対して63.7％（前年同期69.2％）の収入割合となる。

(3)　歳　　出

平成23年度第３・四半期中の支出済歳出額は、21,383,439,407千円であって、歳出予算現額109,611,727,422千円に対して19.5％（前年同期21.1％）支出割合となる。これを前年同期21,339,836,253千円に比べると43,603,154千円の増加となる。

これは、地方交付税交付金において649,258,661千円の減少があったが、医療保険給付諸費において248,691,439千円、国債費において231,115,258千円、防災政策費において206,644,983千円増加があったこと等のためである。

以下、所管別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

所　　管	23年度第３・四半期	前　年　同　期
皇室費	1,303,489	1,177,080
国会	41,879,102	44,174,784
裁判所	87,967,293	87,702,324
会計検査院	4,477,852	4,739,685
内閣	25,097,347	17,777,249
内閣府	311,876,016	104,281,575
総務省	3,792,136,668	4,487,544,828
法務省	216,012,582	184,634,644
外務省	119,351,029	134,236,491
財務省	4,700,589,555	4,528,833,142
文部科学省	1,701,114,928	1,452,412,031
厚生労働省	6,708,237,472	7,033,709,575
農林水産省	983,115,721	747,316,975
経済産業省	489,184,628	433,652,208
国土交通省	937,060,335	894,303,897
環境省	185,560,942	117,959,366
防衛省	1,078,474,442	1,065,380,393
計	21,383,439,407	21,339,836,253

また、当期末における支出済歳出額は、68,888,992,076千円であって、歳出予算現額（109,611,727,422千円）に対して62.8％（前年同期67.2％）の支出割合となる。

以上の詳細は、別表第１のとおりである。

㈱　上記の各計数は、千円未満を切り捨てている。

２．特　別　会　計

(1)　歳　　入

平成23年度第３・四半期中の各特別会計の収納済歳入額合計は、71,450,874,976千円であって、歳入予算額合計414,382,985,311千円に対して17.2％（前年同期20.1％）の収入割合となる。これを前年同期78,741,991,317千円に比べると7,291,116,341千円の減少になる。

これは、財政投融資特別会計財政融資資金勘定において3,755,671,291千円の増加があったが、国債整理基金特別会計において9,960,061,302千円の減少があったこと等のためである。

また、当期末における収納済歳入額合計は、311,459,572,169千円であって、歳入予算額合計（414,382,985,311千円）に対して75.1％（前年同期71.1％）の収入割合となる。

なお、国税収納金整理資金からの組入未済額33,953,452千円がある。

(2)　歳　　出

平成23年度第３・四半期中の各特別会計の支出済歳出額合計は、82,451,328,873千円であって、歳出予算現額合計415,468,361,180千円に対して19.8％（前年同期18.2％）の支出割合となる。これを前年同期69,877,598,847千円に比べると12,573,730,026千円の増加となる。

これは、国債整理基金特別会計において8,808,418,238千円、エネルギー対策特別会計原子力損害賠償支援勘定が設置されたことにより558,847,505千円の増加があったこと等のためである。

また、当期末における支出済歳出額合計は、304,944,053,357千円であって、歳出予算現額合計（415,468,361,180千円）に対して73.3％（前年同期71.7％）の支出割合となる。

以上の詳細は、別表第２のとおりである。

㈱　上記の各計数は、千円未満を切り捨てている。